子育て

3 ファミサポ講習会

一時預りや送迎など、子育てを応援する提供会員に関心のある人が、安全・安心な子育てのサポートを学べます。

対 市内在住の20歳以上の人、ファミサポ活動に関心のある人

●①こども虐待の基礎知識
②提供会員交流会

日 2月5日(木)
①10:00～11:00
②11:00～12:00
所 市役所5階 502会議室
定 30人（先着順）
他 託児あり（3人（先着順）、1月29日(木) 16:45までに申込要）
申 1月19日(月)～29日(木)
9:00～16:45

●『心の発達とその問題②』

発達障害の正しい知識と関わり方を学べます。

●講師 発達支援センター
日 2月16日(月) 10:00～12:00
所 市役所8階 大会議室
定 50人（先着順）
他 託児あり（3人（先着順）、2月9日(月) 16:45までに申込要）
申 1月19日(月)～2月9日(月)
9:00～16:45
申・問 ファミリー・サポート・センター
（さわやか保健センター3階、子育て相談センター内）
☎・FAX564-7895
✉famisapo932@gmail.com

子育て応援サイト
子育て情報はこちら

1 ツインズフレンズ「交流会」～おしゃべりひろば～

ふたご・みつごならではの妊娠・育児についての悩みや喜び、工夫など、情報交換をしましょう。

日 1月31日(土) 10:00～11:30
所 ぽかぽかタウン（さわやか保健センター3階）
対 ふたご・みつごの家族か、ふたご・みつごを妊娠中の人とその家族
申 1月19日(月) 10:00～26日(月) 16:00に、直接か電話で
申・問 子育て相談センター
（さわやか保健センター3階）
☎561-2339、FAX561-2491

2 離乳食レストラン

食育の話や試食（大人のみ）、座談会を行います。

日 ①2月4日(水) 13:00～14:30
②2月17日(火) 10:00～11:30
所 さわやか保健センター
対 市内在住の4～10カ月児とその保護者
定 15組（先着順）
¥ 200円
申 ①は1月28日(水) 12:00までに、②は2月10日(火) 12:00までに、ネット予約システムで
申・問 子育て相談センター
（さわやか保健センター3階）
☎561-2331、FAX561-2491

たび丸にたくさんの年賀状をありがとうございました！

送ってくれた人全員にお返事するので、待っててほしいたび♪

第9回 草津キッズシネマ塾完成上映会

9回目となる今年は、志津学区に焦点を当て「歴史と緑のあるまち志津」をタイトルとした映画を、こどもたちがプロの映画スタッフに学びながら、監督や助監督、カメラ、音声、俳優など役割を分担して撮影を行いました。豊かな自然と歴史文化が息づく志津学区を回り、歴史を学びながら作り上げた短編映画の完成上映会に、ぜひ来てください。

日 2月28日(土) 13:30～（13:00～受付）
所 草津アミカホール（草津三）
定 300人（当日先着順）
問 生涯学習課（6階）
☎561-2428、FAX561-2488

幼児教育 保育のしごと 魅力発信フェア

幼児教育や保育の仕事に興味を持っている人などを対象に開催します。保育見学や個別相談を行います。保育の仕事に触れてみませんか。

日 1月21日(水) 10:00～11:30
所 矢倉こども園（矢倉二）
定 20人（先着順）
申 1月19日(月)までに、専用フォームで
問 幼児課（さわやか保健センター2階）
☎561-6878、FAX561-6780

あなたと大切な人の〝こころのケア〟を考える

こころの不調のサインや、悩んでいる人への接し方について学びましょう。講義やグループワークの他、ストレッチなどを通して、こころのセルフケアが体験できます。

日 2月9日(月) 13:30～15:00
所 さわやか保健センター1階 視聴覚室
定 20人（先着順）
他 動きやすい服装で、飲み物を持参してください
問 健康増進課（2階）
☎561-2323、FAX561-0180

新春！干支に関するミニ展示 －午イッパイ－

今年の干支である午にちなみ、立体の馬、描かれた馬、刷られた馬、さまざまな形や場面の馬を取り揃えました。かわいい馬から面白い馬まで大集合します！

日 2月28日(土)まで（月曜日を除く）
所 草津宿街道交流館　¥ 入館料要
問 草津宿街道交流館（草津三）
☎567-0030、FAX567-0031

◀葛飾北斎「東海道五十三次 草津」（草津市蔵・中神コレクション）

中神コレクション受贈記念展

市内の郷土史家で、浮世絵収集家でもあった故中神良太さんが収集した作品について、新たに457点を寄贈いただいた「中神コレクション」のうち、目玉でもある歌川広重のデビュー作ともいえる「東海道五拾三次（保永堂版）」を一堂に会し、披露します。

日 1月27日(火)～2月7日(土)
（1月29日(木)を除く）
所 草津クレアホール（野路六）
問 草津宿街道交流館（草津三）
☎567-0030、FAX567-0031

古文書に親しもう ～江戸時代の街道と旅人～

東海道と中山道の分岐点として栄えた草津宿は、多くの旅人でにぎわいました。今回は、初心者を対象に古文書を楽しみながら、街道の歴史を学びます。全く古文書を読んだことがない人でも大丈夫です。学芸員が読むコツを一から教えます！

日 2月1日(日) 14:00～15:00
所 草津宿街道交流館
定 15人（先着順）　¥ 入館料要
申 1月18日(日)～
申・問 草津宿街道交流館（草津三）
☎567-0030、FAX567-0031

KUSATSU 歴史ギャラリー

干支にまつわる掛軸　巌谷小波（いわやさざなみ）「黒駒図（くろこまず）」（草津市蔵・中神コレクション）　No.218

今回は、今年が午年であることにちなみ、馬を題材にした掛軸を紹介します。巌谷小波（1870～1933年）が、画と句を著した「黒駒図」です。

巌谷小波は、明治～大正時代に活躍した児童文学作家で、近代児童文学の先駆者です。明治24（1891）年に児童雑誌『少年文学』第一編に掲載されたデビュー作である児童文学『こがね丸』は、日本で最初の創作児童文学とされています。本名は季雄（すえお）で、筆名の小波は「近江（おうみ）」の枕詞（まくらことば）にある「さざなみ」が由来であると伝わります。父は、貴族院議員で明治時代を代表する書家の巌谷一六（いわやいちろく）です。一六は水口藩の藩医の生まれで、小波も出生地は東京ですが、本籍は当初滋賀県にありました。また、小波の妻・勇子（ゆうこ）の生家が甲賀郡水口（現・甲賀市）にあるなど、近江とゆかりの深い人物です。

小波は自身が午年生まれであったため馬好きで、馬にまつわる書画や玩具（がんぐ）を集めていました。大正7（1918）年には、小波の集めた馬の玩具を展示するため、自宅敷地内に「千里閣（せんりかく）」という建物を設け、無料で公開していました。

今回紹介する掛軸は、絵と俳句を一つの作品にした「俳画（はいが）」と呼ばれるものです。小波は、おとぎ話を題材にした作品をはじめ、多くの俳画を著しました。本作を見ると、朱色の車輪の付いた黒い馬の玩具が描かれ、小波がしたためた句「陽春や まわらぬ舌に 鳩を呼ふ」が添えられています。馬は日本で古くからさまざまな意味や願いを込めた玩具として親しまれていますが、特にここでは句にある「まわらぬ舌」という表現から、小さな男の子の無邪気な様子が思い起こされます。描かれる馬の玩具は、小波のコレクションの一つであったかもしれません。

本作は、現在史跡草津宿本陣で開催中の「本陣四季彩々 冬の段 本陣の美」にて、干支にまつわる掛軸として展示しています。

▲巌谷小波「黒駒図」（草津市蔵・中神コレクション）

問 草津宿街道交流館（草津三）☎567-0030、FAX567-0031